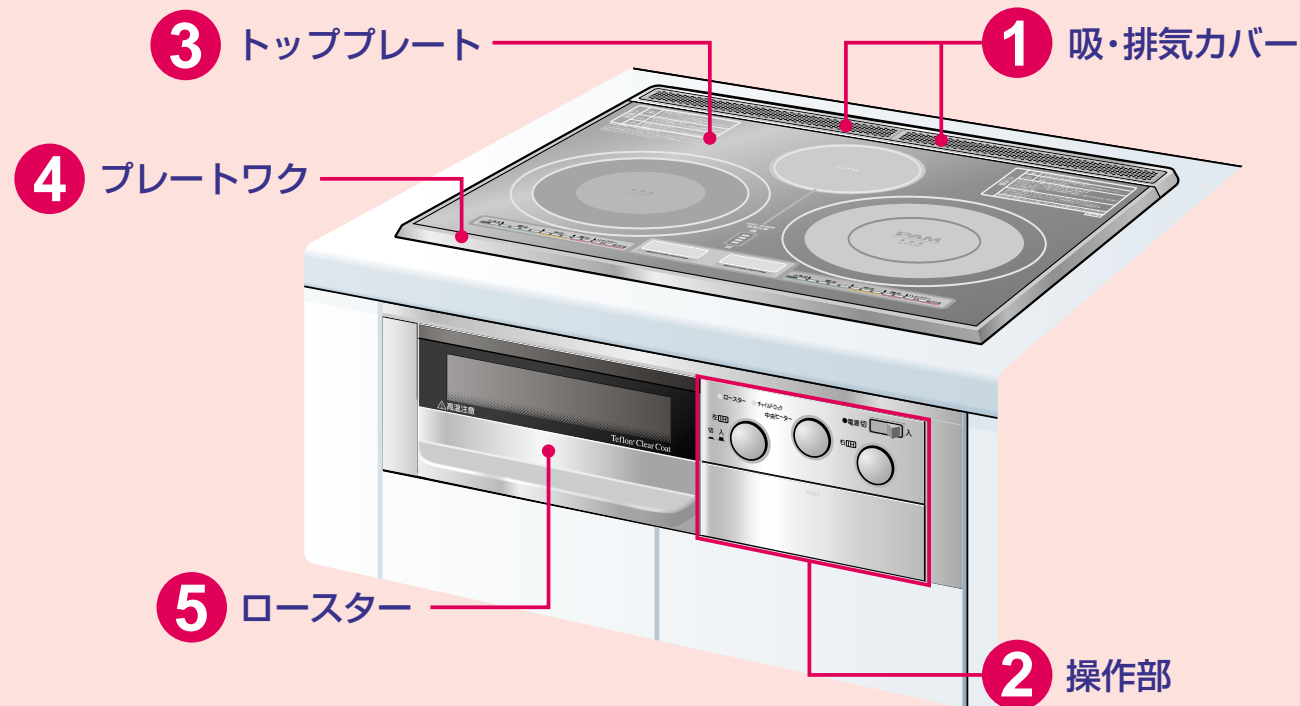
お手入れ

ご使用のたびにお手入れしてください。
トッププレート、プレートワク、操作部は汚れを放置したり、汚れたまま使うとこびりついてとれにくくなります。

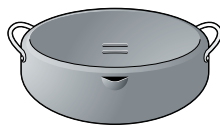
⚠注意

必ず電源を切り、本体が十分に冷えたことを確かめてから行ってください。

●ベンジン、シンナー、みがき粉は絶対に使用しないでください。
●吸・排気カバーに水が入らないよう、ご注意ください。

天ぷら鍋（付属品）

1 薄めた台所用洗剤（中性）とお湯で洗う。
●たわしやみがき粉（クレンザー）は使用しないでください。

2 鍋底や外側の異物や汚れをとる。
●汚れがこびりついたまま使うと、油温を正しくコントロールできないことがあります。

3 洗い終わったら水気を切り、乾いたら内側に軽く食用油をぬる。

●洗ったままにしておくと錆びる場合があります。
※天ぷら鍋に同梱の説明書をよく読んでご使用ください。
●鍋底がそってきたり、変形した場合は使用しないでください。お買い上げの販売店でお買い求めください。（8ページ）

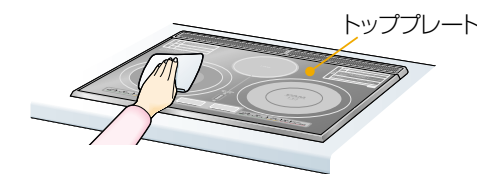
1 吸・排気カバー

■本体から吸・排気カバーを外し、薄めた台所用洗剤（中性）とスポンジで洗う。
●たわしやみがき粉は使わないでください。
●お手入れ後は、水気をふきとり必ず本体にセットしてください。
●汚れて目詰まりしたまま使うと、通電を停止したり、ロースター使用中にロースタードアから煙がもれたりする場合があります。

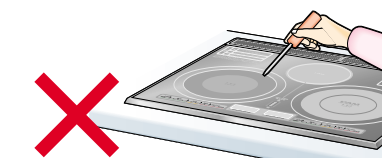
2 操　作　部

■やわらかい布でふく。
●汚れがひどいときは台所用洗剤（中性）を布に直接つけてふきとり、もう一度絞ったふきん、乾いたふきんの順でふきとってください。
●水にぬらさないでください。
故障の原因になります。

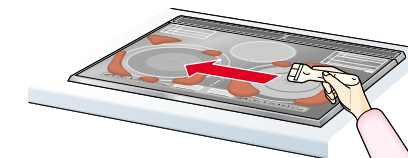
3 トッププレート

■絞ったふきんでよくふきとり、その後乾いたふきんでからぶきする。
●煮こぼれなどは、そのままにしておくとこびりついて取れなくなります。ご使用のたび、こまめにお手入れしてください。
故障の原因になります。

■汚れがひどいときは台所用洗剤（中性）を布に直接つけてふきとり、もう一度絞ったふきん、乾いたふきんの順でふきとる。

※酸性・アルカリ性の強い洗剤（漂白剤、住宅用合成洗剤など）は使わないでください。（トッププレート・プレートワクの変色の原因になります。）

●落ちにくい汚れは、冷えてからトッププレート専用クリーナーやクリームクレンザーなどを丸めたラップにつけてこすりとる。

※ドライバーなど先の鋭いものや目の粗いみがき粉は、トッププレートを傷つけるので使わないでください。

煮こぼれがこびりついてしまったときは

●市販のセラミック用スクレーパー等で煮こぼれの部分だけを軽く削り落とし、その後よくふきとる。

別売品

トッププレート専用クリーナー
●トッププレートの汚れをおとし、光沢をだし、ふきこぼれによる汚れや焦げつきを抑えます。

品　　名：ガラスクリーナー
形　　式：HT−K1
希望小売価格：1,400円（税別）
2003年8月現在

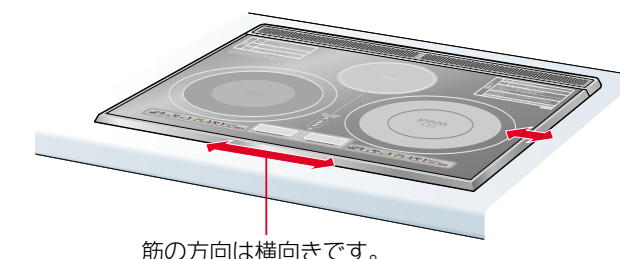
4 プレートワク（ステンレス製）

■絞ったふきんでよくふきとり、その後かわいたふきんでからぶきする。

■こびりついた汚れはクリームクレンザーなど少量を丸めたラップにつけてこすりとる。
●ステンレスの筋（横方向）にそってこすってください。縦方向にこすると傷つくことがあります。

お　願　い

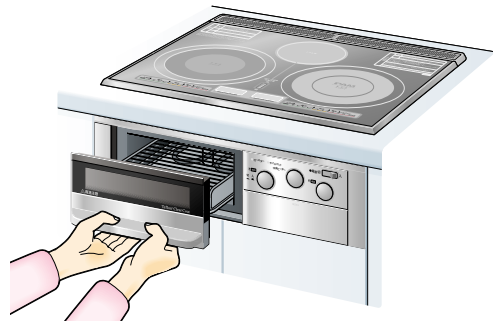
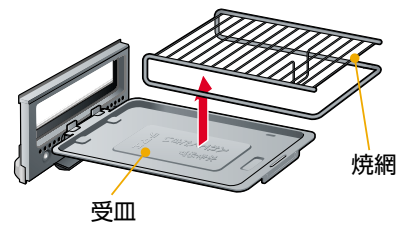
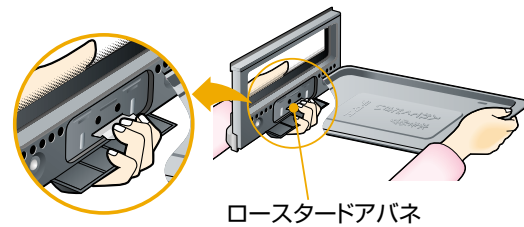
しょうゆなどの調味料をこぼしたらすぐにふき取ってください。
放置すると汚れあとが残ることがあります。

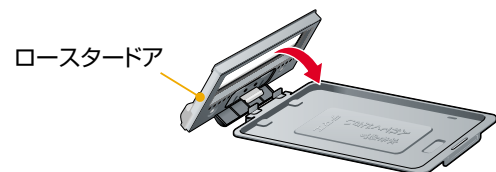
吸・排気カバーの下の油汚れもこまめにお手入れしてください。

筋の方向は横向きです。

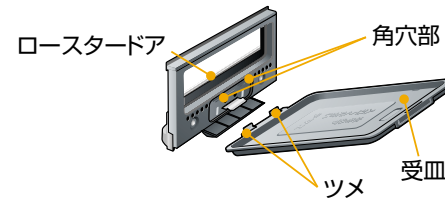
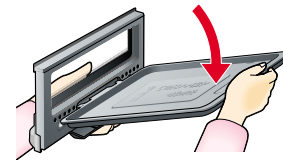
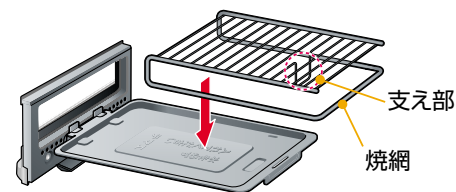
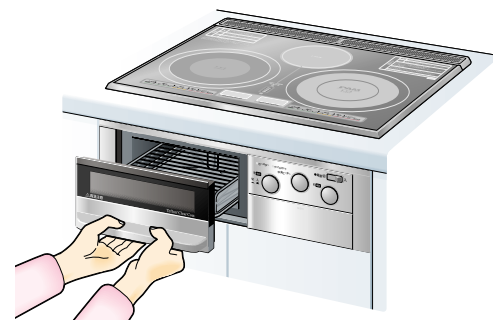
5 ロースター

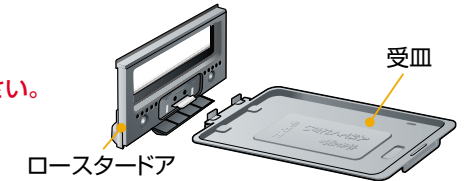
ロースタードア・受皿の取り外し、取り付けかた

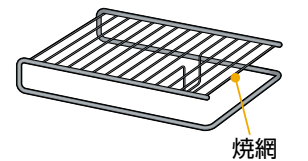
取り外しかた

1 とってを両手でしっかり持ちゆっくり止まるまで引き出し、斜め上に持ち上げながら外す。
※受皿内の水や油がこぼれないよう注意してください。

2 受皿にのっている焼網を外す。

3 とっての下側に手を回し、ロースタードアバネを押さえる。

※ロースタードアバネを押さえずに無理に外すとロースタードアが破損したり、変形することがあります。

4 ロースタードアを受皿側に倒すようにし、受皿に付いている左右2ヶのツメを外す。

取り付けかた

1 受皿に付いている左右2ヶのツメをロースタードアの角穴部に斜め下より差し込む。

2 ロースタードアを手でささえ、受皿を図のように下げる。
※カチッと音がして受皿が固定されます。

3 焼網をのせる。
●焼網は支え部をロースターの奥側にしてのせてください。
※のせる向きを逆にすると、本体に取り付けられません。

4 斜め上からはめ込み、ロックするまでゆっくり押す。

ロースタードア・受皿のお手入れ

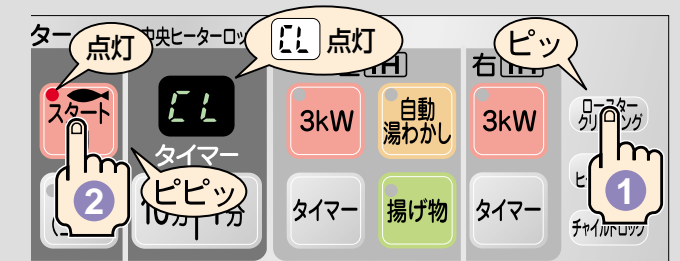
■薄めた台所用洗剤（中性）とスポンジで洗う。
※たわし・みがき粉は使用しないでください。
ロースタードアは、食器洗い乾燥機や食器乾燥器には入れないでください。
（表面を傷つけます）

焼網のお手入れ

■薄めた台所用洗剤（中性）とスポンジで洗う。
※焼網のフッ素コートを傷めないでください。
●金属製のたわし・スポンジのナイロン面でこすらないでください。
フッ素コートに傷が付いたりはがれたりすることがあります。
●ご使用の度にお手入れしてください。
汚れがこびりつくと調理物が取りにくくなることがあります。
●焼網は消耗品です。フッ素加工がいたんだ場合は、お買い上げの販売店でお買い求めください。（8ページ）

庫内のお手入れ

■受皿を取り出し、庫内の油汚れをふきとる。
※絞ったふきんで軽く拭き取ってください。
強くふきますと塗装が傷むことがありますのでご注意ください。

クリーニングのしかた

■ロースター庫内の油汚れを乾燥させ、においを軽減することができます。

●洗って水気をふきとったロースタードアと受皿をロースター庫内にセットし、ロースタークリーニングキーを押した後、スタート/切キーを押してください。ロースター庫内の油を焼き切るため、受皿には水を入れません。（ロースター庫内を高めの温度で自動コントロールします。）
※焼網は絶対にセットしないでください。
焼網のフッ素コートを傷めます。
※約10分で自動的に終了し、通電を停止します。
※においを軽減しますが、汚れを除去することはできません。

※クリーニング中はロースター庫内の油を焼き切るため煙が出る場合があります。必ず換気扇を使用してください。

途中で終了する場合は、スタート/切キーを押してください。

知っておいていただきたいこと

右ヒーター（PAMメタル IH ヒーター）でアルミの鍋･フライパンを使うとずれたり浮く感じがします。	◇ IH 加熱での「磁力の反発力」が鍋を浮かそうとするためです。鍋と調理物の重さを合わせて約1kg以上にしてください。 また、トッププレート・鍋底がぬれているときに動きやすくなるので、使用前にふいてください。
アルミ鍋、アルミフライパンは火力が弱くなるものがあります。（火力バー表示（リアルパワー表示）が低く表示）	◇特に片方にとってがある、重量が軽いフライパン・片手鍋・雪平鍋はバランスが悪く動いたり火力がかなり弱くなるものがあります。調理物と合わせて約1kg以上にしてお使いください。 火力の低下が大きい場合は、ふたをして低めの設定火力で調理してください。アルミ両手鍋は、鍋が変形しやすいので炒め物や空だきをしないでください。（使える鍋について：12ページ）
右ヒーター（PAMメタル IH ヒーター）でアルミ鍋などを加熱すると、「カチッ」と音がします。	◇鍋の材質を検知し、加熱方法を切り換えるときの音で、故障ではありません。
右ヒーター（PAMメタル IH ヒーター）で非磁性ステンレスや多層鍋、銅･アルミ鍋を使うと火力感が約30％弱くなります。	◇火力を上げたり、時間を長くして、様子を見ながら調理をしてください。
アルミ鍋などを使用すると設定火力の「11」「12」に調節できません。	◇右ヒーターで非磁性ステンレス・アルミ・銅鍋を加熱する場合は、PAMメタル IH 加熱に自動的に切り換わり、表示窓に「PAM」を表示します。この場合、設定火力は､「1」～「10」となります。
使用中にファンの音が大きくなることがあります。	◇機体内部を冷やすために冷却ファンの運転モードを設定火力に合わせて可変しています。設定火力が大きい場合は冷却ファンが高速回転するためファンの音が大きくなります。
設定火力を上げても火力バーの表示が上がらない場合があります。	◇右ヒーターで軽いアルミ鍋を使用している場合や左ヒーターで非磁性ステンレス鍋を加熱している場合など、鍋の材質によっては火力を低く抑える場合があります。火力バー表示（リアルパワー表示）は実際の火力を表示するため火力を抑えている場合には表示が上がりません。（10ページ）

こんなときは

故障かなと思ったら、次のことをお調べください。

通電しない。	●専用回路のブレーカーが切れていませんか。 ▶ ブレーカーを入れてください。 ●電源スイッチが「切」になっていませんか。 ▶ 電源スイッチを「入」にしてください。 ●ダイヤルを押した後ダイヤルを回しましたか。 （安全のためダイヤルは押して出しただけでは通電を開始しません。） ●ダイヤルが出ていてリングライトが消灯していませんか。 ▶ 一度ダイヤルを押し込んで、再度、押し出してからダイヤルを回してください。 ▶ 電源スイッチを「入」にして電源ランプが点灯したことを確認してからダイヤルを押し出してください。 ●チャイルドロックが設定されていませんか。 ▶ チャイルドロックを解除してください。（46ページ） ●中央ヒーターロックが設定されていませんか。 ▶ 中央ヒーターロックを解除してください。（47ページ） ●左・右ヒーターで使える鍋を使用していますか。 ▶ 左･右ヒーターで使える鍋が異なります。使える鍋を使用してください。（12ページ）
炒め物などを行うと左･右ヒーターの火力が弱くなる。	●炒め物などを行うと、鍋底温度が上がり、自動的に火力をコントロールする場合があります。温度が下がると自動的に火力が強くなるので、そのままご使用ください。
ダイヤルで設定火力を切り換えたときに時々ブザーが鳴らない。	●とろ火：「1」・弱火：「2」～「5」・中火：「6」～「8」・強火：「9」～「10」・ハイパワー：「11」～「12」の火力目安の切り換わり時のみブザーが鳴ります。同じ火力目安の中では設定火力を切り換えてもブザーは鳴りませんが、故障ではありません。
中央ヒーターが周期的に赤くなったり、消えたりする。（クイックラジエントヒーター）	●中央ヒーターは、設定火力のコントロールや温度調節機能が働くため、ヒーターが赤くなったり、消えたりします。 （強火の場合でも温度調節機能が働きヒーターが赤くなったり、消えたりします。） ●そった鍋などを使うと消えている時間が長くなります。

故障かなと思ったら、次のことをお調べください。

症状	確認・対処
左・右ヒーターの火力バーが6個ずつ交互に点灯し、約30秒後に消灯した。 （小物検知機能）	●鍋をヒーターの中央に置いていますか。 ●使えない鍋を置いていませんか。（12ページ） ▶ 使える鍋を置いてください。 液晶表示が赤くなり、鍋確認を表示。 約30秒後 火力バーが6個ずつ交互に点灯。 メロディーが鳴り、液晶表示が消え、通電を停止します。 ※図は右ヒーターを設定火力「7」で使用した場合。 ※付属の天ぷら鍋で確認しても同じ場合はお買い上げの販売店にご連絡ください。
左・右ヒーターの火力バーが1個ずつ順送りに点灯し、約30秒後に消灯した。 （鍋なし自動停止機能）	●使用中に鍋を外していませんか。 ●使用中に鍋を大きくずらしていませんか。 液晶表示が赤くなり、鍋確認を表示。 約30秒後 火力バーが1個ずつ点灯。 メロディーが鳴り、液晶表示が消え、通電を停止します。 ※図は右ヒーターを設定火力「7」で使用した場合。
使用途中にヒーターの通電が停止した。 （切り忘れ防止機能）	●切り忘れ防止機能が働いています。 各ヒーターに一定時間経過すると自動的に通電を停止する、切り忘れ防止機能が設けられています。 • 左・右ヒーター、中央ヒーターは操作後約45分 • ロースター（手動調理）は約20分 切り忘れ防止機能が働いた時はメロディーでお知らせします。 ダイヤルを押し込んでからもう一度、通電を開始してください。
使用途中に停電になった。	●通電中のヒーターは停止し、タイマーも取り消されます。 ●電源スイッチを「切」にし、もう一度操作を初めから行ってください。（電源スイッチ「入」から始めてください。）
左・右ヒーターでの調理に時間がかかる。調理のできあがりが遅い。	●鍋底に異物が付着していたり、トッププレートが汚れていませんか。 ▶ 鍋やトッププレートのお手入れをしてご使用ください。 ●使える鍋を使用していますか。（12ページ） ▶ 使える鍋を使用してください。 ●アルミ鍋などを使用の場合は火力が弱くなる場合があります。（17・52ページ） ※実際の火力を火力バーに表示します。（リアルパワー表示）
左・右ヒーター使用中に鍋から音がする。	●鍋底が薄い鍋や多層鍋、ホーローの密着が良くない鉄ホーローなど鍋の種類によっては音（ジー音）が発生することがあります。 これは磁力線により鍋自体が振動するためで、異常ではありません。 • 鍋の位置をずらしたり、置き直したりすると音が止まることがあります。 • 左・右ヒーターを同時に使用した場合、鍋の種類によっては調理中に共鳴音「キーン」とか「キューン」という音がしますがこれも磁力線により鍋が振動するためで異常ではありません。
電源スイッチを「切」にしても音がする。	●本体内部の冷却のために、ファンが最大10分間回ることがあります。異常ではありません。 自動的にファンは止まります。

表示窓の液晶が黒くなった。	●表示窓の上に熱い鍋などを置くと液晶が黒くなることがありますが、しばらく放置するともとにもどります。 ※表示窓の上に熱い鍋などを置かないでください。
液晶表示に「M」が表示されたままでヒーターに通電しない。	●一度電源スイッチを「切」にし約2秒後、電源スイッチを再度「入」にし、揚げ物キーと右ヒーターのタイマーキーを同時に3秒以上押してください。ブザーが鳴り「M」が消灯します。
本体後ろの壁面に水滴がつくことがある。	●ロースター調理中に、吸・排気カバーから出る水蒸気などが壁面につき水滴になることがあります。 ふきんなどでふきとってください。

表示窓の液晶表示に次の表示がでたとき

表示例	状態	処置および調べるところ	
C11	左ヒーター使用時、液晶表示が赤く点灯する。	●空だきになっています。 ●炒め物の調理を行うと表示する場合があります。	●鍋に調理物を入れてください。 ●火力を下げてご使用ください。
C21	右ヒーター使用時、液晶表示が赤く点灯する。		
C12	揚げ物温度コントロールを使用したら、左ヒーターの液晶表示が赤く点灯する。	●専用の天ぷら鍋の底に2mm以上のそりがあったり変形しています。 ●専用の天ぷら鍋の底やトッププレートに異物や汚れが付着している。	●そりや変形がある場合は新しい鍋をご購入ください。(8ページ参照) ●異物や汚れの場合はお手入れをしてご使用ください。
H15	左ヒーター使用時、液晶表示が赤く点灯する。	●吸・排気カバーにほこりがたまっています。 ●吸・排気カバーがふさがれています。	●ほこりをふきとってください。（48ページ） ●ふさがないでください。
H25	右ヒーター使用時、液晶表示が赤く点灯する。		
H17	左ヒーター使用時、液晶表示が赤く点灯する。	●鍋の種類が違っています。	●鍋の種類を確認してください。（12ページ）
H27	右ヒーター使用時、液晶表示が赤く点灯する。		
C61	液晶表示が赤く点灯する。	●電源電圧が異常に高い場合や低い場合。	●コンセントが抜けかけていないか、電源配線に異常がないか確認してください。
C71	液晶表示が赤く点灯する。	●ロースタードアが開いたままになっています。	●ロースタードアを確実に閉めてください。

表示が出たときは・・・

① C11、C12、H15、H17の表示が出たときは左ヒーターの「切」操作をする。

② C21、H25、H27の表示が出たときは右ヒーターの「切」操作をする。

※①、②の操作をすると表示が消えます。再度通電を行い、同じ表示が出たら、お買い上げの販売店にご連絡ください。

パネル操作部のタイマー表示部に次の表示がでたとき

表示例	状態	処置および調べるところ	
C1 C3	ロースター使用時、焼きかげんランプの強・中・弱が点滅する。	●受皿に水が入っていません。 ●通電したまま連続して魚を焼いた場合。	●受皿に水を入れてください。 ●いったん通電を切り、水を入れて次の調理物を入れる。
C6	ロースター使用時、焼きかげんランプの強・中・弱が点滅する。	●電源電圧が異常に高い場合や低い場合。	●コンセントが抜けかけてないか、電源配線に異常がないか確認してください。

表示が出たときは・・・

① C1 C3の表示が出たときはロースターのスタート/切キーを押す。

※①の操作をすると表示が消えます。再度通電を行い、同じ表示が出たら、お買い上げの販売店にご連絡ください。

※表示窓の液晶表示やパネル操作部のタイマー表示部に上記以外の表示がでたときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

仕 様

電　　源		単相200V（50－60Hz共用）
消費電力		4,800W
	右ヒーター（PAMメタルIHヒーター）	3,000W（100W相当～3,000W 12段階火力調節）
	左ヒーター（IHヒーター）	3,000W（100W相当～3,000W 12段階火力調節）
	中央ヒーター（クイックラジエントヒーター）	1,200W（120W相当※～1,200W　4段階火力調節）
	ロースター	1,200W（600W相当※～1,200Wまで3段階火力調節）（自動調理機能つき）
	待機時電力	0.05W以下（電源スイッチ「切」の状態）
コードの長さ		3.5mm² 3芯　キャブタイヤケーブル　0.7m
差込プラグ		250V－30A（接地極つき）
大きさ	本　　体	幅599　奥行562　高さ236〔mm〕
	ロースター	幅240　奥行360　高さ124〔mm〕
質量（重さ）		約27kg

※ 相当とはヒーターの入/切による平均電力です。

設定火力の目安について

■左・右ヒーター（IHヒーター・PAMメタルIHヒーター）

左・右ヒーター			
火力の目安	バックライト色	設定火力	電力[W]
ハイパワー	赤	12	3,000※1
ハイパワー	赤	11	2,400
強　　火	赤	10	2,000
強　　火	赤	9	1,600
中　　火	オレンジ	8	1,400
中　　火	オレンジ	7	1,100
中　　火	オレンジ	6	800
弱　　火	ミドリ	5	500
弱　　火	ミドリ	4	400
弱　　火	ミドリ	3	300
弱　　火	ミドリ	2	200 相当
と ろ 火	ミドリ	1	100 相当

注）火力バー表示（リアルパワー表示）の目安は17ページを参照してください。

※1　3,000Wは、3kWキーを押したときの電力です。
（PAMメタルIH加熱時は設定火力「11」「12」は使用できません。）

■中央ヒーター（クイックラジエントヒーター）

火力の目安	電力[W]	火力表示ランプ			
強　　火	1,200	●	●	●	●
中　　火	900相当	●	●	●	
弱　　火	300相当	●	●		
と ろ 火	120相当	●			

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

■保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

●保証期間はお買い上げ日から1年です。
※ただし、消耗部品は保証期間内でも有料とさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

当社はこのクッキングヒーター（IHタイプ）の補修用性能部品を、製造打ち切り後6年保有しています。

●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または別紙「ご相談窓口一覧表」の窓口にお問い合わせください。

■修理料金の仕組み

修理料金＝技術料＋部品代＋出張料

技 術 料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
部 品 代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
出 張 料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途駐車料金をいただく場合があります。

■修理を依頼されるときは　出張修理

「こんなときは」（53ページ）に従って調べていただき、なお異常のあるときはご使用を中止し、専用回路のブレーカーを切り、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

●**保証期間中は**
修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

【ご連絡していただきたい内容】

品　　名	日立クッキングヒーター
型　　式	HTW－4GE
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印等も併せてお知らせください
お 名 前	
電話番号	
訪問ご希望日	

●**保証期間が過ぎているときは**
修理すれば使用できる場合は、ご希望により修理させていただきます。

■ご転居されるときは

ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられない場合は、前もって販売店にご相談ください。

日立クッキングヒーター取扱説明書・料理集　HTW−4GE形　ビルトインタイプ

お客様メモ

購入店名　★後日のために記入しておいてください
　　　　　サービスを依頼されるときお役に立ちます

電話（　　　−　　　−　　　）

ご購入年月日：　　　年　　月　　日

愛情点検

★長年ご使用のクッキングヒーターの点検を！

●クッキングヒーター（Ⅲタイプ）の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

ご使用の際このようなことはありませんか。	●スイッチを入れてもヒーターが作動しないときがある。 ●こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音がする。 ●その他の異常や故障がある。

お願い	故障や事故防止のため、専用回路のブレーカーを切り、お買い上げの販売店にご連絡ください。点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

日立ホーム&ライフソリューション株式会社

〒105−8410　東京都港区西新橋 2−15−12　電話 (03)3502−2111

NH215073−01 2003−08 (DC・M) 3